

競 技 注 意 事 項

※この大会は、2018年度 日本陸上競技連盟競技規則並びに本競技会規定により運営する。

- トラック競技は、全員計時する。挑戦会は記録上位8名で行う。(参加標準記録突破者も含む)
- 800m以上の種目については、挑戦会を行わない。
- フィールド種目は1次選考で上位8名を選び、さらに3回の試技を行い代表候補を決定する。
- 走幅跳・砲丸投については、次の記録に到達しない場合は計測しない。
(ただし、天候等により計測記録を変更することがある)

走 幅 跳	男 子	C	4m80	B	5m30
	女 子		4m20		4m50
砲 丸 投	男 子	B (男子 4kg)	12m00	A (女子 4kg)	10m00
	女 子		9m50		9m00
円 盤 投	男 子	共通	30m00		
	女 子		25m00		
ジャベリック	男 子	共通	40m00		
	女 子		25m00		

◇男女Aの走幅跳についても計測ラインを設定することがある。

- 走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。

男 子	A	(練習 1m65)	1m70~85	5cm ずつ	1m88 以上	3 cm ずつ
女 子		(練習 1m35)	1m40~45	5cm	1m48 以上	3 cm ずつ

◇最後の一人になり優勝が決定するまで、上記のバーの上げ方をする。

- 招集について

◇招集場所は雨天練習場内に設置する。また、招集時刻は次の通りとする。

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
ト ラ ッ ク 競 技	競技開始 30 分前	競技開始 20 分前
フ ィ ー ル ド 競 技	競技開始 40 分前	競技開始 30 分前

◇招集開始時刻までに招集場に集合し、招集開始時刻から競技者係による点呼を受ける。その際、競技服装で、ナンバーカードとスパイクシューズピンの確認をうける。招集完了時刻に遅れたり、この点呼・点検を受けなかった選手は失格になる。

- スタートについては、「イングリッシュコマンドとし、1回目に不正スタートした者を失格」とする。
尚、混成競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後不正スタートした競技者は、すべて失格とする。〔競技規則第162条8〕
- スタートにおける不適切行為は、競技規則第162条5を適用せず注意にとどめる。
- スパイクシューズは、9mm以下の平行ピンとする。(ただし、走高跳は、12mm以下)
- 競技者は、競技中、胸と背にはっきり見えるように2枚のナンバーカード(ビブス)をつけなければならない。跳躍競技の競技者は、背または胸につけるだけでよい。ナンバーカード(ビブス)は通常はプログラムに記載のものと同じナンバーでなければならない。〔競技規則第143条7〕
- 器具については、全て競技場備えつけの器具を使用する。
- 競技場内での練習は、原則として認めない。但し、フィールド種目については、招集完了後競技役員の指示により競技場内で練習させる。
- 応援はスタンドで行うこと。グラウンドには降りないこと。(競技場内での付き添いは認めない)
特に、選手の本部前の通行は、厳禁とする。
- 各校において生徒選手のマナー(観覧・応援態度、競技中の態度、交通機関の利用等)の指導を徹底すること。ゴミは、全て各中学校・各自で持ち帰ること。(駅等のゴミ箱には捨てないように)
- 競技会中の疾病・事故については、応急処置のほかは、主催者はその責任を負わない。
各自、健康管理(暑さ対策等)には、十分気をつけること。
- 参加申込は、県中体連陸上競技部が一括して行う。申込書は、日本陸上競技連盟 HP よりダウンロードし、必要事項を記入の上、できるだけ本日中に三木委員長に提出すること。
尚、8月26日(日)～9月2日(日)に突破した場合の締め切りは、9月2日(日)とする。**

写真(ビデオ)撮影について

悪質な写真(ビデオ)の盗撮を未然に防ぎ、子どもや選手をこれらからの被害から守るために、大会中の撮影許可を下記の場合に限らせてもらいます。

- ①大会運営本部より許可した報道関係者
- ②大会出場校の顧問、部員
- ③大会出場選手の保護者

※撮影されている方に、上記に該当するか確認させていただく場合があります。